

「廃熱」を「熱」に有効活用

熱回収式 電動エアコンプレッサ

powered by 三浦工業



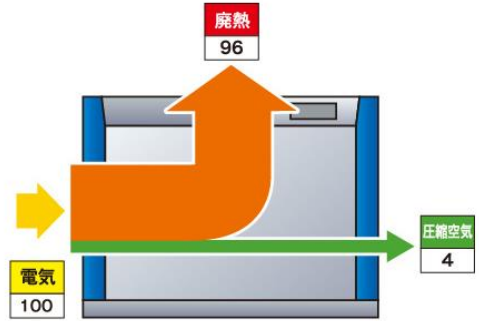
ご存じですか？ コンプレッサ廃熱

実はもったいないんです！



エネルギーのほとんどを熱に変換し、
大気中に捨てている！

エアコンプレッサで空気を圧縮すると、「圧縮熱」というものが発生します。圧縮熱はエアコンプレッサへの投入エネルギー（電力）の90%以上もありますが、従来のエアコンプレッサは内蔵の熱交換器などで大気へ放熱しておりました。



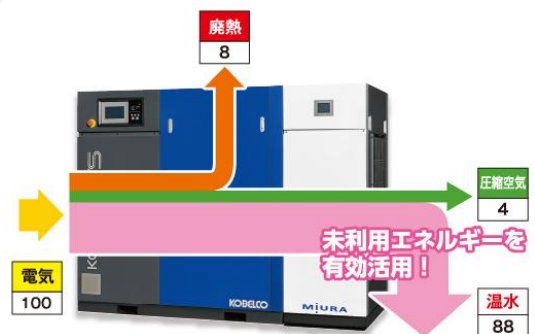
熱回収式電動エアコンプレッサが

今までのコンプレッサ概念を変えます！



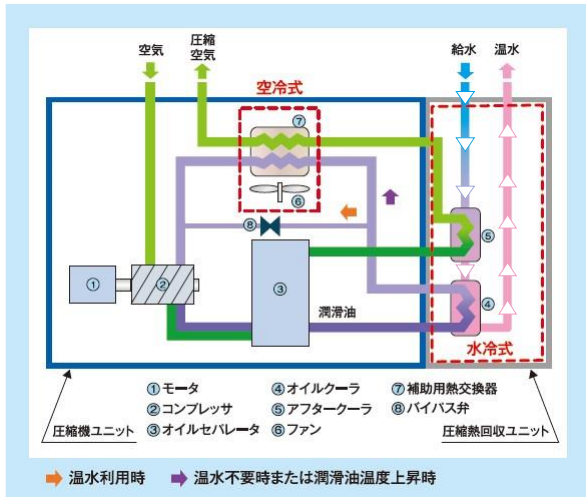
圧縮熱を回収し、
ムダなく省エネ！！

独自の熱回収ユニットで熱回収をすることで捨てていた熱エネルギーを有効に利用します。回収した温水をボイラ給水や温水ユーティリティに使用することで大幅なランニングコスト・CO2削減をすることができます。



従来捨てていた**圧縮熱 (260°C)** を**温水**として回収

温水回収
最大 **70°C**



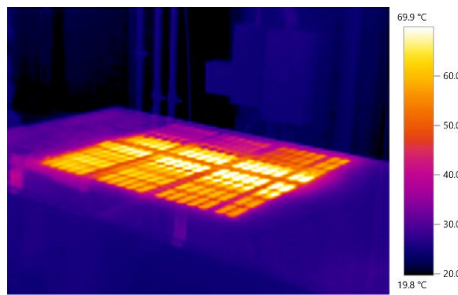
1. 熱回収で省エネに貢献

2. 圧縮空気と高温水（最大70°C）が同時に供給可能

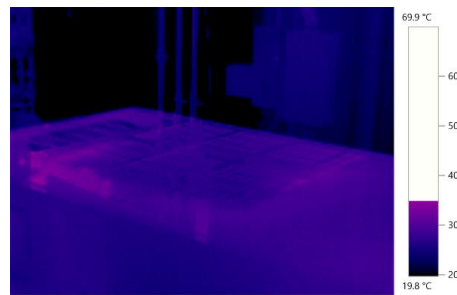
3. 高温水を利用しないタイミングは、空冷式へ切り替えることで圧縮機の継続運転が可能

廃熱温度の様子

熱回収なし（冷却運転）



熱回収運転中



よくあるご質問

Q コンプレッサ室が暑くて扇風機で風を送っています。廃熱を何かに利用できないでしょうか？

A 通常のコンプレッサはエネルギーのほとんどを熱に変換し、大気に捨てています。コンプレッサの圧縮熱を回収して高温水としてボイラシステムや温水使用設備に利用することで廃熱が削減、コンプレッサ室の環境改善とともに、熱の再利用によるボイラの消費燃料削減とCO2削減にもつながります。

Q 工場排水や循環冷却水などの未利用熱を利用して、コスト削減につながりませんか？

A 未利用熱活用ヒートポンプを使うと、今まで使われていなかった低温廃水や循環冷却水の廃熱を利用して温水を供給することができます。逆に高温の廃温水からは熱回収することで温度が下がるため、例えば周辺環境に排水する際に低温希釈する冷却水の使用量を削減することができ、水使用量の削減にもつながります。

熱回収式電動エアコンプレッサについて
詳しい情報、お問い合わせはこちらから

